

教育委員会 4 月臨時会議録

日 時 令和 2 年 4 月 3 日 (金) 午後 1 時 0 0 分から午後 1 時 2 7 分まで

場 所 総合教育プラザ 2 階 2 2 会議室

出席者

(教育委員)

教 育 長	吉 川 真由美	教育長職務代理者	湯 澤 晃
委 員	奈 良 知 彦	委 員	石 井 裕 美
委 員	溝 口 健 介		

(事務局)

教 育 次 長	高 橋 宏 幸	指導担当次長	山 中 茂 樹
総 務 課 長	片 貝 伸 生	学校教育課長	都 所 幸 直

教 育 長

これより前橋市教育委員会 4 月臨時会を開会いたします。

教 育 長

直ちに本日の会議を開きます。

教 育 長

日程第一。会期の決定ですが、本会議の会期は、本日一日といたします。

日程第二。会議録署名委員の指名ですが、本日の署名委員に湯澤委員と奈良委員を指名いたしますので、よろしく願いいたします。

日程第三。教育長提出の諸報告について、報告いたします。

現在までの経緯及び状況、そして、学校の再開等について山中指導担当次長から説明をお願いします。

報告 1 前橋市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校及び高等学校の再開について

指導担当次長

4 月に入りまして、学校再開についての報告です。現在検討しているのが 4 月 7 日から通常通りの再開ですが、そこに至る経緯と内容について説明させていただきます。

別紙資料をご覧ください。再開に向けての流れということで、3 月 19 日の専門家会議において、地域ごとに検討するという話が初めて出ました。それを受けて、3 月 25 日、26 日に、4 月 7 日から学校再開する予定ですよという通知を出しております。

その後の流れですが、4 月 1 日に本市の感染者 2 例目が発生、ザスパの選手であると判明しました。昨日、濃厚接触者がクラブ関係で 41 名と発表されました。同時に、4 月 1 日には国の感染者対策専門会議が開催されまして、地域を 3 段階、感染拡大警戒地域、感染確認地域、感染未確認地域と分けて、一番警戒の必要な地域では臨時休校を検討とありましたが、二番目、三番目の地域についてはそこまでのことは出ていません。

そこで、我々としては、前橋市はどうだろうと、保健所長へ見解を求めました。それが 4 月 2 日のことです。前橋市の場合は感染確認地域に含まれ、感染者 2 例目はあるけれども、市内感染の可能性は低く、再開を延ばすだけの根拠となるものではないとの答えでした。昨夜の県知事の会見では、県立学校は 5 月 6 日まで休校、できれば県内一律の対応が望ましいが、最終的には市町村の判断を尊重するとの発言がありました。

それらを踏まえて本市の現時点の状況では、国の専門家会議の感染確認地域に入り、感染者 2 例目について市内感染の可能性は低く、3 月下旬の段階から感染状況がほぼ変わっていないと考えられるため、予定した再開を遅らせるだけの強い根拠がなく、4 月 7 日の再開としました。

再開に関する内容ですが、各学校長及び園長あての通知文を作成しましたのでご覧ください。これは、この後校長会議においてこの内容について各校長先生へ提示し、方針とすればこの内容で提供したいと考えています。

通知では3点記載しております。4月7日の学校再開を前提とし、1点目として、児童生徒の健康安全について、「密閉」「密集」「密接」が重なる状況を避ける、手洗いやマスク、健康チェックについては、十分に徹底していただくということ。2点目として、児童生徒の活動について、活動として三つの密が重なるような行事等は、中止または延期、部活動についても、三つの密が重なるような状況は徹底して避けるという方針で縮小して行うこと。3点目として、保護者の方が抱える不安解消について、登校させることへ不安を感じる保護者から申し出があれば、学校への出席を無理に促さず、家庭での学習を認め、欠席とならない出席停止扱いとすること。ただ、担任も保護者の方も心配だと思いますので、教科書等の配布のある4月7日については必ず出席していただく。その後、放課後等の時間を設定して、週に1回は、保護者や本人と対面で状況を確認させていただき、その他、日常的には学習の支援をしたいと思っています。また、担任については負担が増えると考えられますので、組織的に対応していく。このような方針で進めていきたいと考えています。

教 育 長 ただいまの報告について質疑に入ります。ご意見等がございましたらお願いします。

奈 良 委 員 私はこの考え方で良いと思います。保護者、児童、生徒の不安や心配を100パーセント解消することは無いと思います。新型コロナウイルスに対しての治療法が確立されたり、ワクチンが開発されたりなど、100パーセント保証されることはこの先しばらく無いと思います。色々なご意見がある中で、3月からずっと閉校していました。新学期から区切りということではないですが、新たな気持ちでスタートを切って、この通りで良いと思います。2例目の感染者が市内で感染したわけではないのであれば、保健所長の見解、専門家の意見は重く受け止めるべきだと思います。再開してからどうするかということにはいくつか質問したいことがありますけれども、そろそろ児童生徒を学校で勉強させる環境にしても良いのではと思います。

石 井 委 員 保護者の立場からすると、私もそうですが不安が大きいです。ここに来るまで、「再開となるとどんなことになるのか」と思っていました。こちらでお話を伺うと、「そういうやり方でやっていけばいいのか」と思いました。保護者の方も、奈良先生がおっしゃったように、100パ

一セント不安が解消することは無いと思いますが、子供たちへのケアもお願いしたいと思います。

溝口委員

全体的にはこの方向で良いと思います。ただ、根本的に、医者が心配しているのは、無症状の人がどれくらいいるのか、データが全くない。それを国も明らかにしようとしないう。どのくらいの人口に無症状の人がどのくらいいるのか、分かっているれば対応できるものも、分かっている状況でどうするか考えても、はっきり言ってあまり意味が無いですよ。ただ、そうだと判断しなければならないので、今のところ、前橋市では急激に患者が増えることは無いと思いますが、いつかは来るとは思います。いつ来るかは分かりませんが、今回、ここで、学校を再開することは、今の段階では問題は無いと思いますが、そうは言われていられない事態になることも考えられます。その時どうするのか、考えておくことが大切だと思います。

また、マスクや手洗いです。基本的に、マスクをしていても、感染を防ぐことはできません。感染している人が、抑えるのを抑えることはできますが、感染を防ぐことはできません。子供たちも、うちのクリニックに来る子供たちもそうですが、皆マスクをしています。ただ、もう普通のマスクを買えない人も出ていますよね。朝から並べる人しか買えない。それをどう手配するのか。「マスクをして来なさい」と言っても、手に入らない人がいますよね。

それから、手洗いを徹底しましょうと言いますが、なぜ手洗いを徹底するのか。手に菌がついているだけでは感染しません。菌のついていない手で口や目を触るので感染します。食べ物についても、胃の中に入ってしまうと胃酸で菌が死んでしまいますから、食べ物でもそれほど感染しません。ですから、どれだけ顔を触らないかということ、どれだけ子供たちがそれを守れるかということです。

ひとつは、自分の手がきれいであること、身の回りのものが消毒できていること。うちのクリニックだと、最低でも一時間に一回は拭いています。時間ごとに手を洗うとか、顔を触らないとか、そのような指導ができるのか。また、指導をしてもなかなか思うとおりにできない子供もいますよね。発達の問題がありますが、お母さん方が心配するのは、「子供に言ってもできないから、行かせるのは心配」と。そのような場合はおうちに居ていただくことも必要になると思います。そのような、管理上の理屈を、先生方がきちんと理解できているのか。また、子供たちに指導ができるのか。

もうひとつは、今日決めたとしても、7日にはそうはいかない事態になっている可能性があること。感染者がぐっと増えてしまったときに誰が止める判断をするのか、ということも決めておく必要がありますね。

教 育 長	山中次長から説明する前に私から説明しますと、再開の根拠となるのは地域の状況でありまして、前橋市は感染拡大地域ではないということですよね。
指導担当次長	<p>そうです。状況によっては、開けてすぐ閉めるという事態になることも当然想定する必要があります。また、個別の対応とすると、学校の中で、教職員や児童等に感染者が出れば、その学校は閉鎖、濃厚感染者が出れば、学校は閉鎖せず個人を2週間の出席停止とする、この基準はずっと設けます。</p> <p>次のステージに上がるところで、何人出れば休校とするのかというのは、現段階では分かりません。専門家と相談しながら決めていきたい。</p>
溝 口 委 員	データを見ると、東京都は今日明日あたりで人数が増えると思います。きっと100人超えてくるだろうと思います。前橋市の中でどの程度増えるか分かりませんが、今日までに出てきていないので、PCRの検査をしても、答えに時間がかかりますから。月曜日には結果が出てこないですね。ただ、月曜日以降にドンと増える可能性はあるので。それはちょっと準備する必要がありますね。
指導担当次長	休校の準備はしております。
湯 澤 委 員	一番最悪なのは、これは間違いだという情報もありますが、若い人は発病しない傾向も、という報道もあって、小学生や中学生くらいだと、感染しているけど発病しないとか。下手すると学校がクラスター発生源になりかねない。そうすると、「学校を再開したのは何だったのか」という非難が出てくると思うので、この中身を徹底しないとまずいかなと思います。相当徹底したけれど出てしまったというのであれば、仕方ないという見方もできますが、徹底していなかったとなれば、「学校再開したからこんなことになった」と言われかねないので、そこは避けたいところです。集団登校とか、そういうことについて言及がありませんが、集団で行動しないのであれば登下校はどうするのかとか。相当先生や保護者が気をつかわないと、どこでクラスターが発生するのか分かりませんから。
指導担当次長	資料にはできる限り記載しましたが、具体的なケースは載せきれていません。つめていかなければならないことは多くあります。個々の場面は学校の中で想定して、共有していきたいと思います。国からガイドラインも示されていますので、それも共有しながら進めたいと思います。
奈 良 委 員	学校って何かを考えることですよね。絶対に大切なのは、安心、安全

であること。学校は健康被害があつてはならない場所だと思います。このことは、先生方も、教師の使命としてきちんと心得ていると、私は信頼していますから、今決めていただいたようなことを、各学校で工夫して進めていただければと思います。授業前の5分間、皆で手洗いしましょうとか、授業時間を多少削ってでも、安全を最優先にするべきでしょう。それが前提です。保護者の方の不安を少しでも取り除く努力を発信していくことが大切ではないでしょうか。先の私の発言は、そういう努力を前提にして、ということです。

教 育 長

ありがとうございました。

結論として、学校を再開するということ、その前提として、子供たちの安全が守れるよう学校で指導し、子供たちにも理解をしてもらう。万が一、感染が広がったときには直ちに休校となるよう準備を進めておく。このような対応で、子供たちの安全を守っていきたいと思います。

奈 良 委 員

ひとついいですか。事務局の職員、校長先生方をお願いしたいのは、ただプリントを出せばいいというのではなく、これにぜひ思いを込めて、保護者に丁寧な説明をして、少しでも安心してもらえるように、情報発信とか、PTA会長さんを含めてですけれども、さらにコミュニケーションをとってほしいと思います。

教 育 長

情報発信を含めて保護者の視点に立って対応をしていきたいと思えます。

指 導 担 当 次 長

市立前橋高校については、県立の高校と同じような状況にありますので、県立の高校と同じような対応とします。広域から、公共交通機関を使って通学しているためです。

教 育 長

県立の学校は5月6日まで休校とするなかで、なぜ市立の学校は再開するのかというと、地域の中で完結しているためです。

教 育 長

教育委員会として、市立幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校について再開することで異議ありませんか。

(異 議 な し)

教 育 長

異議のないものと認め、市長に報告します。

教 育 長

以上をもちまして教育委員会4月臨時会を終了いたします。

(午後1時27分)